

平成22年12月8日（水曜日）

議 事 日 程

平成22年12月8日 午前9時00分 開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第1号 平成22年度舟橋村一般会計補正予算（第4号）
- 日程第4 議案第2号 平成22年度舟橋村国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第5 議案第3号 平成22年度舟橋村簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第4号 平成22年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第7 議案第5号 平成21年度舟橋村一般会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第8 議案第6号 平成21年度舟橋村土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第9 議案第7号 平成21年度舟橋村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第10 議案第8号 平成21年度舟橋村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第11 議案第9号 平成21年度舟橋村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第12 議案第10号 平成21年度舟橋村老人保健事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第13 議案第11号 平成21年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第14 議案第12号 舟橋村固定資産評価審査委員会委員選任の件
- 日程第15 議案第13号 舟橋村教育委員会委員任命の件

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（ 8 名 ）

1 番	野 村 信 夫 君
2 番	明 和 善 一 郎 君
3 番	山 崎 知 信 君
4 番	川 崎 和 夫 君
5 番	竹 島 貴 行 君
6 番	前 原 英 石 君
7 番	嶋 田 富 士 夫 君
8 番	竹 島 ユ リ 子 君

欠席議員（ なし ）

説明のため出席した者の職・氏名

村 長	金 森 勝 雄 君
副 村 長	古 越 邦 男 君
総 務 課 長	
教 育 長	塩 原 勝 君
生活環境課長	高 畠 宗 明 君
総務課主幹	松 本 良 樹 君
会計管理者	吉 田 昭 博 君
代表監査委員	野 村 厚 壽 君

職務のため出席した事務局職員

事 務 局 長	田 中 勝
---------	-------

午前 9時00分 開会

開 会 の 宣 告

議長（竹島ユリ子君） ただいまの出席議員数は8人です。定足数に達しておりますので、平成22年12月舟橋村議会定例会を開会します。

これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付のとおりです。

会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

議長（竹島ユリ子君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、

6番 前原英石君

7番 嶋田富士夫君

を指名します。

会 期 決 定

議長（竹島ユリ子君） 日程第2 会期決定について議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から12月10日までの3日間とし、審議終了までとしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（竹島ユリ子君） ご異議なしと認めます。

したがって、会期は本日から12月10日審議終了までとすることに決定しました。

議案第1号から議案第13号まで

議長（竹島ユリ子君） 日程第3 議案第1号 平成22年度舟橋村一般会計補正予算（第4号）、日程第4 議案第2号 平成22年度舟橋村国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）、日程第5 議案第3号 平成22年度舟橋村簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）、日程第6 議案第4号 平成22年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）、日程第7 議案第5号 平成21年度舟橋村一般会計歳

入歳出決算認定の件、日程第 8 議案第 6 号 平成 21 年度舟橋村土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定の件、日程第 9 議案第 7 号 平成 21 年度舟橋村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件、日程第 10 議案第 8 号 平成 21 年度舟橋村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定の件、日程第 11 議案第 9 号 平成 21 年度舟橋村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件、日程第 12 議案第 10 号 平成 21 年度舟橋村老人保健事業特別会計歳入歳出決算認定の件、日程第 13 議案第 11 号 平成 21 年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件、日程第 14 議案第 12 号 舟橋村固定資産評価審査委員会委員選任の件、日程第 15 議案第 13 号 舟橋村教育委員会委員任命の件まで 13 案件を一括議題とし、提案理由の説明を求めたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（竹島ユリ子君） ご異議なしと認めます。

したがって、日程第 3 議案第 1 号から日程第 15 議案第 13 号まで 13 案件を一括議題とし、提案理由の説明を求めることに決定いたしました。

（提案理由の説明）

議長（竹島ユリ子君） 提案理由の説明を求めます。

村長 金森勝雄君。

村長（金森勝雄君） おはようございます。

本日、平成 22 年 12 月定例村議会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、公私とも大変ご多忙の中ご出席を賜り深く感謝申し上げます。

本定例会に提案いたしました案件に先立ちまして、所信の一端を申し上げます。

まず、外交問題についてであります。今年 9 月 7 日午前、中国漁船が日本の領海である沖縄県尖閣諸島付近で操業を行い、警告する海保船みずきに衝突するという事件が起き、その後の日本政府の対応をめぐり、両国の当面する大きな外交問題に発展いたしました。今後は、菅政権が進める戦略的互惠関係の外交路線に注視したいと思います。

また、ロシアのメドベージェフ大統領が 11 月 1 日、日本との係争地である北方領土の国後島を訪問したところであります。このことは、ロシアが実効支配を既成事実として改めて示す意図であり、また、北方四島を「固有の領土」とする日本への強い牽制でもあり、今後は、日口関係の冷却化が懸念されるとともに新たな対ロシア外交が求めら

れることに注目したいと思います。さらには11月23日、韓国が黄海上の軍事境界線と定める北方限界線に近い韓国西方沖の延坪島と周辺の黄海水域に、北朝鮮側が砲撃。100発以上が延坪島に着弾し、民家が炎上。韓国軍も80発以上を応射いたしました。韓国軍の兵士2人と民間人2人の計4人が死亡、兵士16人、民間人3人の計19人が重軽傷を負う事件が発生いたしまして、焦土化した島からは被災者2,000余名が本土へ避難いたしました。この出来事は、日本海を挟み朝鮮半島と向き合う自治体にとりましても大きな衝撃であり、警戒態勢を強めざるを得ない事態に至っております。

今後は、この事件を機に6カ国協議の再開とその推移を見極めることが最も大切なことであり、また、日・米・韓の同盟関係のより一層の緊密化が求められていることも理解しなければならないと思っております。

次に、経済についてであります。平成20年秋のリーマンショック以降、個人消費が急激に落ち込み始め、一時的に回復の兆しがありましたが、昨年3月から再びマイナスに転じました。その後、EU通貨の下落等から円高、ドル安となり、ご承知のとおり原材料や食料品などは、海外から安く購入できるものの、輸入品が安く販売されれば国産のライバル品も値下げを迫られることとなりますので、安値競争は、企業の業績を圧迫し、労働者の賃金が上がらず、個人消費をも冷え込ませるといった悪循環を生み出し、デフレ現象の加速も懸念されるなど、依然として厳しい経済状況が続いております。

このような厳しい世情の中で、政府は、去る10月26日、5兆900億円の追加経済対策を柱とする2010年度補正予算を閣議決定し、先月26日に成立いたしました。主な補正項目といたしましては、雇用・人材育成に3,199億円、成長戦略の推進・加速に3,396億円、子育て医療・介護・福祉強化に1兆1,239億円、地域活性化、社会資本整備・中小企業対策に3兆706億円、公共事業の契約前倒しに2,388億円などです。中でも医療分野におきましては、女性の子宮頸がんを予防するHPVワクチンや、乳幼児の細菌性髄膜炎を防ぐインフルエンザ菌b型(ヒブ)ワクチン等の予防接種に係る支援事業費1,085億円が盛り込まれておりますので、子育て世代の多い本村にとりましては、大いに有効活用できるものと期待しております。

また、公立学校施設整備に係る補正対策事業費を活用いたしまして、平成23年度の最重要事業に予定しております舟橋中学校の増改築工事を前倒しして実施することにつきましても十分検討してまいりたいと考えております。

さらには、地方自治体が自由に使える地域活性化交付金事業につきましても、総合計

画に基づく事業選定を進めておりますので、最も有効な交付金事業採択に努めてまいり所存であります。議員各位のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、本日提案いたしました案件につきましてご説明申し上げます。

議案第1号 平成22年度舟橋村一般会計補正予算(第4号)につきましては、既定の歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ2,586万1,000円を追加し、予算の総額を15億8,357万2,000円とするものであります。

今回の補正の主なものは、平成21年度障害者自立支援給付費等の精算による返還金158万1,000円、後期高齢者医療事業特別会計繰出金203万円、保育所広域入所委託料415万2,000円の増額、子宮がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費178万2,000円、簡易水道事業特別会計繰出金150万円、農地利用集積円滑化事業補助金100万円、村道稲荷学校線改良事業費958万円、舟橋会館の移動観覧席改修工事220万円であります。これに要する財源といたしましては、安全・安心な学校づくり交付金1,006万8,000円、農地流動化促進対策事業費県補助金100万円、繰越金1,334万1,000円を充てております。

議案第2号 平成22年度舟橋村国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)につきましては、既定の歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ1,850万9,000円を追加し、予算の総額を1億8,237万4,000円とするものであります。

今回の補正の主なものは、一般被保険者療養給付費の増額893万円、退職被保険者療養給付費の増額389万円、一般被保険者高額療養費418万5,000円の増額であります。これに要する財源といたしまして、療養給付費国庫負担金445万9,000円、普通調整交付金118万円、療養給付費交付金433万9,000円、前年度繰越金761万3,000円を充てております。

議案第4号 舟橋村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)につきましては、既定の歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ5,123万8,000円を追加し、予算の総額を1億435万6,000円とするものであります。

今回の補正の主なものは、平成2年度借り入れの利率が6.6%と高利な地方債を繰り上げて償還する費用といたしまして、4,973万9,000円を追加するものであります。これに要する財源といたしまして、借換債を充てております。

議案第4号 舟橋村後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)につきましては、既定の歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ286万9,000円を追加し、予算の総額を

4,061万円とするものであります。今回の補正の主なものは、平成21年度療養給付費負担金精算に伴う後期高齢者医療広域連合納付金282万7,000円の増額であります。これに要する財源といたしまして、事務費繰入金203万円、前年度繰越金50万9,000円を充てております。

議案第5号 平成21年度舟橋村一般会計歳入歳出決算認定の件、議案第6号 平成21年度舟橋村土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定の件、議案第7号 平成21年度舟橋村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件、議案第8号 平成21年度舟橋村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定の件、議案第9号 平成21年度舟橋村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件、議案第10号 舟橋村老人保健事業特別会計歳入歳出決算認定の件、議案第11号 平成21年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件、以上7議案につきましては、平成21年度の各会計別決算認定案件であります。地方自治法233条第3項の規定により、監査委員の意見を付して議会の認定をお願いするものであります。

その概要につきましては、決算書の末尾に添付しております実質収支に関する調書及び主要な施策の成果説明書のとおりであります。監査委員の指摘事項につきましては真摯に受けとめ、厳しい財政環境の中、より経費節減を図りまして、健全な行財政運営に努めてまいる所存であります。

議案第12号 舟橋村固定資産評価審査委員会委員選任の件につきましては、吉川孝弘委員が平成22年12月13日をもって任期満了になります。引き続き吉川孝弘氏にお願いしたいので、地方税法423条第3項の規定に基づき議会の同意を求めるものであります。

議案第13号 舟橋村教育員会委員任命の件につきましては、杉田勲委員が平成22年12月28日をもって任期満了になります。引き続き杉田勲氏にお願いしたいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるものであります。

以上、提案いたしました案件につきまして提案理由の説明を申し上げましたが、何とぞ慎重審議の上、議決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

議長（竹島ユリ子君） 提案理由の説明が終わりました。

監 査 報 告

議長（竹島ユリ子君）ここで、平成21年度舟橋村一般会計歳入歳出決算並びに各特別会計歳入歳出決算の監査報告を求めます。

代表監査委員 野村厚壽君。

代表監査委員（野村厚壽君）おはようございます。

ただいまご指名を受けましたので、平成21年度舟橋村一般会計歳入歳出決算並びに各特別会計歳入歳出決算につきまして、ご報告を申し上げます。

審査に当たっては、各会計別決算書並びに決算附属資料等に基づき、関係諸帳簿及び証拠書類等を照合し、関係職員の説明を求めるとともに例月出納検査の結果を参考に審査いたしました。

審査の概要から申し上げます。

第1 審査の概要

1 審査の対象

- (1) 平成21年度舟橋村一般会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿並びに証書類
- (2) 平成21年度舟橋村土地取得事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿並びに証書類
- (3) 平成21年度舟橋村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿並びに証書類
- (4) 平成21年度舟橋村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿並びに証書類
- (5) 平成21年度舟橋村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿並びに証書類
- (6) 平成21年度舟橋村老人保健事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿並びに証書類
- (7) 平成21年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿並びに証書類
- (8) 舟橋村地域振興基金、地域福祉基金、一般会計財政調整基金、土地開発基金、減債基金、国保会計財政調整基金、農村環境創造基金、教育振興基金及び児童福祉基金並びに証書類

2 審査場所 舟橋村役場2階議員控室、デイサービスセンター

3 審査の期日 平成22年10月28日（木）

4 重点審査事項

- (1) 決算の数値は、正確で関係諸帳簿及び証書類と一致しているか。
- (2) 予算の執行は、議決の趣旨に従い適正かつ効率的に執行されていたか。
- (3) 出納事務は、関係法規に従って適正に処理されていたか。
- (4) 財産の取得、管理及び処分は適正に行われていたか。

第2 審査の結果

審査に付された一般会計ほか、上記6特別会計の歳入歳出決算書並びに関係帳簿及び証書類を審査したところ、いずれも適正であり、正確であることを認めた。

また、予算執行については、おおむね効果的な執行であったと認めた。出納事務は関係法令に従って適正に処理されていることを認めた。

財産の取得及び管理及び処分はおおむね適正に行われていたことを認めた。

第3 審査意見

- (1) 村有地の有効活用及び剰余金の運用は改善が図られた。一方、村民税の収納率向上については、厳しい経済状況下、努力の跡は見受けられるが、依然として収入未済額は多額である。今後も現年度徴収並びに滞納整理に一層傾注されたい。
- (2) 当初予算並びに補正予算は、事業内容を十分精査の上予算措置し、財政をより一層の健全化方向に向けるよう努められたい。また、剰余金の使途についても十分に検討し、計画的な対応に努めてほしい。
- (3) 出先機関における業務委託契約の履行に一部不備が確認された。契約内容に基づく適切な事務処理を求める。
- (4) 工事発注は、競争性を重視するとともに、業者の選定にも十分配慮し、住民サービスの向上に努められたい。
- (5) 財務状況の透明性を高め、住民への一層の説明責任を果たすことを目的とした公会計制度の導入に向け、固定資産台帳及び備品台帳などの早急な整備に努めてほしい。

以上、決算の概要を簡単に報告申し上げまして、決算審査の報告とさせていただきます。

議長（竹島ユリ子君） 監査報告が終わりました。

散 会 の 宣 告

議長（竹島ユリ子君） 以上をもって本日の日程は全部終了しました。
本日はこれにて散会します。

午前 9時25分 散会